

様式第2号（第5条関係）

2016 年 4 月 10 日

出張報告書

栗山町議会議長 鶴川和彦 様

栗山町議会議員

友成克司 

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成28年3月29日 ~ 平成28年3月30日まで
- 2 旅行先 東京
- 3 目的 地方創生の仕掛け人としての地方議会への提言、東京
- 4 関係書類 別紙のとおり



日 時	平成 28 年 3 月 29 日 / 4 : 00 ~ 16 : 30
視 察 先	東京
調査事項	これからの地方自治体
対 応 者	榎 渡 啓 祐 (元佐賀県武雄市長)
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	1. 武雄市で実現したことか、なぜあんなの街でできな へのか? 2. 武雄市で起きたことは特別なことなのか 3. 政策を実現するために地方議員、地方議会に必 要なこと 4. 具体例としての「図書館」について <議員>。常識はまず疑うの事務方に絡まれている。 。自治体は金がないのか? 基金等は将来の貯えと 言うが... 合併特例債、公共施設特例債等を 活用。 。議員説明は市長のみ 。検討する→やらない。 。研究する→やりたくない。 。行政は、最大企業一物から物語へ一特産品の 通販開始(レングラス)ー議員は、チーフではな 取滞りである。 (会) <街には、シンボルが必要?> 。新図書館構想ー武雄市(県)図書館ー 指定管理者に委託? (20万冊の知恵の) 。AM9:00~PM9:00 年中無休。 。良き空間ー常識にしてほしい

1. 図書館内に、書店、カフェ、ビデオ&CD貸出し、料理コーナー、旅行、ファッションコーナー。

2. Tカードを与える。

3. (武雄市図書館のビジネスモデル) 全国で238箇所が指定管理者制度であり、殆んどが失敗。成功は、目的外使用^{with}—ビジネスとする。—儲けの主要一本を購入。

最も良いのは、カフェである。

4. 宅急便返却が出来ないようにした。

5. 行き場のない年齢 (ターゲットは60代) をインターネットにして30代にうけた。

6. マルシェを廃止した。マンションが出来た。

7. 毎週、本の読み聞かせ会を行う。(金無償)

読み聞かせを、子供や、おばあちゃんが行っている。

<ドラマチックな改革—一気に変える。>

<文字は読まない、映像は見る>

※ドラマチックな改革は、国内外の視察、研修が必要。その中からアイデアが出る。出来るようになる。議長、職員とともに、当然、国外の時は通訳を同行させる。本町では、やむを得ず町長の国外研修、通訳に達和哉を付けている議員からの、時代を呼んでいるのは、気風が悪い。

日 時	平成28年 3 月 30 日 10 : 00 ~ 12 : 30
視 察 先	東京
調査事項	地方創生の仕掛け人としての活動
対 応 者	樋渡 啓祐 (元佐賀県武雄市長)
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	1. 人口減少時代にどう立ち向かうのか 2. 地方創生アドバイザーとしての考察 3. 各地で起きているイノベーションの紹介 4. 地方議会の人口減少へのかかわり方 <町長、副町長と同じ部屋が最善一括で連動> ○武雄市ブランドその前に知られるために、どうしたらいいか? メディアをコントロールしていた。メディアが必要な物を流すこととタイミングである。タイミングとは、メディアにニュースがない時である。 地名度と上げるフェイスブックに着目した。 ○自治体が通販をした。手数料は取らない。利益があれば税収が増える。一民間の利益の誘導になるのでは。 <参考事例>○視察は、人口の近いところへ行く。 ○服装は自由(自由な服装)(半ズボン、スリッパもあり) 自由な服装から、自由の発想が出る。 ○信者から自治体ホームページとフェイスブックに完全移行した。

<人口減少時代に立ち向かう必要があるのか一方向か
必要はない。一自然に減少する。一所得に税金を
向けるべきではないか?>

○ふいふと納税一辺礼品が過激化している。例え
ば、法人化と対象にしていく、その法人の物を購入
する。過礼品ではななくて。

○情報源は、テレビであった。つまりこれはコンパ
クトにインパクトに、徐々に改善は改善にならない。
見えるものしか展開している。

※政務活動費の活用については、大学教授のレチャ
ーばかりでなく、本町と人口の近い目的意識を持
った〈先進地視察〉を積極的に取り組み、活
果として、政策形成に活むつかねばならない。
これからの、強い批判が浮上り来ようであろう。
方向転換を速やかにすべきである。